

(第2号様式)

美特第 1726号
令和8年 3月 14日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立美咲特別支援学校
校長 内間 秀樹
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月8日	場所	美咲特別支援学校 1F 会議室	出席 状況	5名出席
第2回	日時	令和7年11月26日	場所	美咲特別支援学校 1F 会議室	出席 状況	4名出席
第3回	日時	令和8年2月27日	場所	美咲特別支援学校 1F 多目的ホール	出席 状況	5名出席

2 学校評議員に求めた事項

- ①幼小中高等部の授業参観をふまえた、学校運営や教育活動に関する助言
- ②校内施設の見学、説明をふまえた、学校運営における課題のに関する助言
- ③各学部・分教室からの報告をふまえた取組への助言
- ④学校評価から見える今年度の取組の成果と課題への助言

3 学校評議員の意見

- ①ICT強みを生かした学習実践の取り組みは素晴らしい。児童生徒の実態や発達段階に合わせた活用の推進。
- ②過密校ならではの課題解決や工夫に向けて関係機関との連携や役割分担を図ること。
- ③キャリア教育・進路指導の更なる充実のため、キャリアパスポート活用について保護者の理解促進の必要性。
- ④教職員の負担改善のため、衛生委員会の活用により、働き方改革に向けた取組の更なる推進。
- ⑤学校評価から伺える「働き方改革」に関する課題について、改善に向けて取組を続けてもらいたい。

4 学校運営に反映した事項

- ①校務DX推進委員会を中心に、ICT機器の整備、NotebookMLなどのツール紹介、職員アンケート等の実施。
- ②不登校支援会議の実施、福祉や医療機関との情報共有による不登校未然防止・支援への取組の充実。
- ③学校評価、ストレスチェック、衛生委員会及び産業医面談の実施により働き方改革に向けた取組の実施。
- ④県教委や関係機関との連携し、過密化対策への取組(高等部入学者選抜、分教室整備等)。
- ⑤教育活動におけるPDCAの意識付け、学期ごとの反省の取り方の工夫。

5 課題その他

- ①働き方改革に向けた課題の明確化と解消に向けた継続的な取組(時間・職員の確保等)。
- ②児童生徒数増加に伴う、学習環境(教室・特別教室等)の確保。
- ③校内研修・沖縄特別支援学校研究大会(事務局)をふまえた専門性の向上に向けた取組。